

～貞観政要を読む～

7世紀から10世紀初頭にかけて繁栄した大帝国、唐。その礎を築いた二代目皇帝・太宗の統治を「貞観の治」と呼ばれていますが、その時代、太宗と群臣の間で交わされた門答や臣下の命がけの諫言などが納められている書が「貞観政要」です。今年度は、疋田啓祐氏の著書「貞観政要を読む」を基に現代に通じるリーダー像を読み解いていきます。

| 回  | 日 程              | テ ー マ          |
|----|------------------|----------------|
| 1  | 令和4年<br>4月21日(木) | 貞観政要 太宗とその時代背景 |
| 2  | 5月19日(木)         | 君子たるの道は・・・     |
| 3  | 6月16日(木)         | 過ちを聞いて改むれば・・・  |
| 4  | 7月21日(木)         | 人を用ふるには・・・     |
|    | 8月               | 休 講            |
| 5  | 9月15日(木)         | 善を善として用ひ・・・    |
| 6  | 10月20日(木)        | 百姓の艱難・・・       |
| 7  | 11月17日(木)        | 兵甲なる者は・・・      |
| 8  | 12月15日(木)        | 自ら謙恭にして・・・     |
| 9  | 令和5年<br>1月19日(木) | 費やす所、徳に過ぐるは・・・ |
| 10 | 2月16日(木)         | 猛獣、山林に処れば・・・   |
| 11 | 3月16日(木)         | 君は臣の器を知りて・・・   |

\*状況により日程・内容は、変更する場合があります。その際には、事前にご連絡いたします。

○会 場 アクロス福岡2階 セミナー室

○時 間 10:30～12:00

○受講料 1,000円

○講 師 福岡女子大学名誉教授 疋田 啓祐(ひきた けいゆう)氏

県民文化大学実行委員会 福岡県文化団体連合会